

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	介護保険制度趣旨普及事業			会計	款	項目	大事	小事
				08	01	04	01	01
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	介護支援課				
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	早川 仁				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	介護保険被保険者	意図	介護保険制度の趣旨と仕組みについて理解していただく
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> パンフレットの作成、配布 (配布場所：介護支援課窓口、地域包括支援センター等) 小冊子の配布 (65歳到達時、転入時等の保険証発送時に同封) 			
事業開始から現在までの状況変化	制度施行以来、制度改正に対応しながら毎年作成し、配布している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	パンフレット購入数	5,000	5,000	5,000	冊
②	小冊子購入			10,000	冊	→→	
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 介護保険制度改正に伴い、内容を見直し作成している。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		806,900	782,080	1,240,425	介護支援課窓口、包括支援センター（4箇所）等で配布し、趣旨の普及に努めている。		
事業費(b)(円)		619,500	598,500	1,058,400			
うち一般財源		619,500	598,500	1,058,400			
職員給与費(c)(円)		187,400	183,580	182,025			
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.04	0.04	0.04			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	ホームページを活用し、介護保険のサービス内容、介護支援サポーター事業、介護保険料などについて、分かりやすくお知らせする。	③取り組みの課題	平成27年度より開始される総合事業について、より詳しい内容と趣旨を普及させる必要がある。
②今年度(H26)に実施した取り組み	ホームページを通じて、制度改正の案内をした。また、平成27年度からの介護保険制度改正に対応したパンフレットを作成し、小冊子についても、制度改正の内容を盛り込んだ。	④今後の改善計画	パンフレットに総合事業についての内容を充実させながら、ポータルサイトをこまめに更新し、最新情報を届けるようにする。